



甲南女子学園 事業計画書 2023



目 次

2023年度事業計画策定にあたって	02
第5次中期計画の重点テーマ	03
2023年度事業計画の重点施策	04
重点施策を踏まえた学科の取組み	07
学生が将来像を描ける実践的な教育を通じた「未来への実践力」の育成 志願者増加に向けた全学的な募集広報活動の推進	
2023年度事業計画一覧（甲南女子大学）	09
教育力の強化 インフラの整備 価値・環境変化への対応 キャンパスの活性化 組織力・体质の強化	
2023年度事業計画一覧（甲南女子中学・高等学校）	17
教育力の強化 価値・環境変化への対応	

未来を生き抜く力を持つ自律した女性の育成をめざし
教職員が一丸となって改革に挑戦します。

2023年度事業計画の策定にあたって

学校法人甲南女子学園は、急激な募集環境の変化の局面を迎えていました。18歳人口の減少加速や、入学定員管理の緩和等、本学もこれまで経験したことのない時代を乗り越えなければなりません。

学園が今後も長期的に発展するためには、たゆみなき教育内容の充実と改善を図り「未来を生き抜く力を持つ自律した女性」を育成し続けることが最も重要であり、本学の存在意義です。

2023年度は、「未来への実践力」の実質化（大学）、「学生募集力の強化」、「経営体质の強化と安定的な収支構造の確立」の3つを最重点テーマとしております。今ある本学の強みに加えて、新たな価値や魅力を生み出し、志願者増加に繋がるあらゆる施策を実行するとともに、全教職員で「経営基盤の強化」を図ってまいります。

歴史の転換期を迎えていた今こそ、教職員一人ひとりが学園の存続を目指して改革に挑戦し、危機感を共有し学園の責任と使命を果たしていく所存です。

建学の理念

建学の精神
まことの人間をつくる

校訓
清く 正しく 優しく 強く

教育方針
全人教育 個性尊重 自学創造

教育理念

大学の使命
建学の理念を基盤に、品格と国際性を備え、社会に貢献する高い志を持つ女性を育成する
中学校・高等学校の使命
建学の理念を基盤に、知性品格を備え、人生や社会に対して前向きに取組む自立した女性を育成する



第5次中期計画の重点テーマは以下のとおりですが、募集環境の急激な変化を踏まえ、
2023年度は3つの最重点テーマを定め、教職員一丸となって取り組みます。

中期計画骨子	中期計画重点テーマ
大学	教育力の強化 「未来への実践力」の実質化（※2023年度最重点テーマ）
	次世代型教育モデルの創造
	インフラの整備 次世代型教育モデル実践のためのインフラ整備
	危機管理/リスクマネジメント体制の再構築
	価値・環境変化への対応 学生募集力の強化（※2023年度最重点テーマ）
	積極的なキャリア形成支援 最適な学部学科構成及び新分野教育の検討 価値・環境変化への対応
キャンパスの活性化	「学生の成長第一」の実践による学生満足度の向上
	大学に来なくなるリアルなキャンパスの活性化
	学部事務課を核とした「学生の成長第一」の実践
	組織力・体质の強化 大学ガバナンス体制の確立と組織力の強化
中高	経営体质の強化と安定的な収支構造の確立（※2023年度最重点テーマ）
	教育力の強化 未来を切り拓く力となる協働・探究型教育モデルの創造
	生徒の進路目標実現にむけた進路指導の強化
	価値・環境変化への対応 生徒募集力の強化 充実したICT環境の構築と、インタラクティブな教育活動の展開
	教職協働による組織体制の強化と充実

最重要KPI一覧	
教育	オンライン活用モデル実施率 資料や課題のオンライン活用率 学生満足度 PROGリテラシー総合指数 PROGコンピテンシー総合指数 退学・除籍率（4年間）
募集中	入学者数（大学） 実志願者数（大学） 入学者数（中高） 実志願者数（中高）
就職・進路	実就職率 上場企業への就職率 管理栄養士国家試験合格率 国公立大学進学者数 甲南女子大学進学者数 事業活動収支差額比率 教育研究経費比率 人件費比率
財務	

以下の項目を、2023年度の重点施策として掲げ実行し、結果を検証します。
特に、最重点テーマ1～3に掲げた施策は、教職員全員が優先的に取り組む内容です。

最重点テーマ1	「未来への実践力」の育成によるキャリア形成及び進路支援			
全学科において学生が将来像を描ける実践的な教育を展開し、学生の能動的な学びを支援することで、社会の中で自分らしく生き抜く力となる「未来への実践力」を育成します。さらに、キャリアセンターと学科の連携により、本学の卒業生をはじめとした社会で活躍する女性をロールモデルとして提示し、学生のキャリア形成及び進路選択を支援します。				
施策1 学生が将来像を描ける実践的な教育の展開による「未来への実践力」の育成 施策2 学生視点に立った多様なキャリア情報の発信				
最重点テーマ2 志願者増加に向けた募集力の強化				
全学的視点からの効果的な入試広報と、大学の強みを社会にアピールして大学ブランドを築く大学広報の両立を目指します。また、既存入試を含む多様な入試選抜の検討、社会のニーズを踏まえた学部学科構成の見直し等を実施し、募集力強化に向けた取り組みを全学を挙げて推進します。		施策1 志願者増加に向けた全学的な募集広報活動の実施 施策3 大学の理念及び社会ニーズを踏まえた学部学科構成の見直し		
施策2 多様な入試選抜の検討と実施				
最重点テーマ3 財務体質の強化に向けた構造改革推進				
経営基盤の強化に向けて構造改革を推進するため、人件費の抜本的な見直しや経費の徹底的な削減、補助金の獲得等、今までを超える取組みを加速するとともに、学生数に見合った運営体制の構築に取組み、財務体質の強化を進めます。				
施策1 教職員数の適正化及び人件費の抜本的見直し 施策2 経費の徹底的な削減 施策3 補助金及び助成金の獲得推進				

01_{大学} | 学生の成長を支援する教学マネジメント

2022年度に受審した大学機関別認証評価を受けて、学生の成長を目的とした教育改革を推進する教学マネジメント体制を構築します。全学レベル、学部学科レベル、各科目レベルでの学修成果の検証を実践し、点検評価のサイクルを定着させると同時に、IRの分析に基づく教育課程の改善、FD活動による教育力の向上に取り組みます。

施策1 教学マネジメント推進に係る内部質保証委員会等の連携
施策2 みらいパスの活用
施策3 学修成果の可視化とIRデータの活用に向けたPDCAサイクルの構築

02_{中高} | 女性教育/リーダーシップ教育/AI・データ活用力教育の拡充

人生100年時代を見据え「社会で生き抜く力を持つ自律した女性」を育成するため、本学オリジナルな女性教育を模索し全学で推進します。また、「全員発揮型のリーダーシップ」を育てる教育、AI・データ活用力を身につけた学生を育てる教育により、社会で活躍できる人材の育成に努めます。

施策1 女性教育チームを核とした全教職員参加の女性教育推進
施策2 リーダーシップ・プログラムの推進と発展
施策3 AI・データ活用力育成プログラムの推進と発展

01_{中高} | 探究型教育を通じた学習意欲の喚起及び進路の動機付け強化

読解力・表現力を伸ばす教育内容の検討や、探究型教育の評価と改善、カリキュラムやループリックに基づく評価制度の実施等により、生徒の学習意欲を喚起するとともに各教科の授業との連携をはかります。また、低学年からのキャリア教育・進路指導により、進路に対する動機づけを強化します。さらに、推薦入試枠の増加に対応し、入試区分や志望区分の特性に応じたサポート体制を強化するために全教員で取り組む体制を構築します。

施策1 甲南女子メソッドの改訂と実践
施策2 進路に対する動機づけの強化とサポート体制の充実

02_{中高} | 教職協働による生徒募集力の強化

中学受験動向に関する情報収集や分析を進め、受験生や保護者のニーズを把握することに努めます。また、進路指導部・教務部・事務室の連携を強化し、女性のキャリアパスの提示・魅力的なカリキュラムの策定を通じて、生徒募集力の向上を図ります。

施策1 情報収集の強化と入試広報戦略の強化

第5次中期計画及び2023年度事業計画において、大学が特に力を入れる“募集力の強化”を実現すべく、以下のポイントを全学で共有し推進します。

募集力の強化 ポイント

教育力×発信力＝募集力

1 教育内容の充実と改善

学生が将来像を描ける実践的な教育を展開し、“未来への実践力”的育成を全学科で推進します。さらに、**教育力**強化のため、常に社会や高校生のニーズに応じた教育内容への改善を行い、特色ある女性教育、リーダーシップ教育、AI・データ活用力教育を充実させます。

2 最適な学部学科構成の検討

現在の学部学科構成の見直し及び新分野教育を検討します。大学の**教育力**を更に魅力的な内容に進化させるべく、建学の理念を基盤に、現在の学問分野動向、社会的な要請及び高校生のニーズをふまえた特色ある学部学科構成への再編を行います。

3 学生の成長・学修成果を発信

“大学でどのように成長できるか” “卒業後どのように活躍しているのか”、在学生や卒業生の学修成果を把握し、高校生に分かりやすく発信します。さらに、**発信力**強化のため、高校生へ直接的な接触、メディア等による間接的な接触の双方を強化します。

4 新たな募集戦略の推進

高大接続改革、既存の入試制度改革を推進し、大学教職員と高校教員との連携深化を目指します。さらに、**募集力**強化のため、外国人留学生、編入学生、社会人学生等の多様な人材確保に向けた施策を展開することで、志願者増加に努めます。

学生募集に向けた全学科共通の施策

発信力強化の具体策（上記③）

- オープンキャンパスのコンテンツ強化
- 大学来場者とのコミュニケーション継続
- プレミアムガイダンスの実施
- SNSを活用した学科の魅力の発信
- 大学案内等に卒業生の活躍を掲載
- 広報資料における在学生の意見反映

募集力強化の具体策（上記④）

- 専門学校及び短期大学との連携検討
- 指定校推薦特別枠の設置検討
- 甲南女子高等学校からの内部進学強化
- 高大連携講座の拡大と入試制度への反映
- 在学生による出身高校への訪問
- 卒業生の活躍を出身高校へ発信

11学科の学問領域 学びの先にある未来

日本語日本文化学科

言語や文化を通じて日本の魅力を学び、おもてなし・コミュニケーションのスペシャリストになる

#ウェディングプランナー #アナウンサー #国語科教員
#日本語教師 #司書 #広告 #観光 #ホテル #出版 #印刷

国際英語学科

実践的に英語を学びグローバル社会で幅広く活躍できる視点やスキルを身につける

#エラインスタッフ #キャビンアテンダント #英語科教員
#児童英語教員 #観光 #ホテル #グローバル企業

心理学科

複雑なこころの謎を多角的な視点で分析し解明する、「情報社会で役立つ心理学」が実践できる

#公認心理師 #認定心理士 #臨床心理士 #労務管理職
#マーケティングリサーチャー #医療 #福祉 #情報 #通信

文化社会学科

自分の興味関心をインタビューやデータ分析で追究し「なぜ」を解決する行動力と分析力を身につける

#コンサルタント #マーケティングプランナー #商品バイヤー
#企画広報職 #編集者 #アパレル #広告 #出版

看護学科

高度な知識と技術に裏打ちされた、寄り添う心と自ら学ぶ力を持った品格ある看護職になる

#看護師 #保健師 #助産師 #養護教諭 #病院 #診療所
#学校 #保健所 #県市区町村 #企業 #国際医療機関

医療栄養学科

医療と栄養、食に関する多彩な知識と、チーム連携のスキルをもった、人の命を救える管理栄養士になる

#病院 #官公庁 #保健所 #学校 #保育所 #幼稚園 #食品企業
#医薬品企業 #スポーツ施設 #福祉施設

メディア表現学科

協創的な創造空間(メディアラボ)で技術を身につけ、社会で通用する自分らしいクリエイティブな表現者になる

#グラフィックデザイナー #編集ライター #写真家 #企画広報職 #アニメーター #放送 #広告 #金融 #出版 #印刷

多文化コミュニケーション学科

異文化交流・協働を通じて世界で活躍する実践力を身につけて「行動できる国際教養人」になる

#文化交流創成コーディネーター #公務員 #大使館/領事館職員 #NGO/NPO職員 #日本語教師 #観光 #ホテル #航空

総合子ども学科

豊かな知識と広い視野で子どもの発達を支える保育・教育のプロになる

#小学校教諭 #幼稚園教諭 #保育士 #児童福祉施設職員
#人材開発 #教育 #広告 #出版 #金融 #保険

生活環境学科

衣・食・住を中心に、スポーツ、自然、社会環境を学び、おしゃれで快適なライフスタイルを実現する

#フードスペシャリスト #インテリアコーディネーター
#行政 #食品 #アパレル #不動産 #金融 #住宅

理学療法学科

幅広い分野に関する知識と技術をもち、女性だけでなく全ての人々に求められる理学療法士になる

#理学療法士 #病院 #診療所 #リハビリテーションセンター
#社会福祉施設 #保健所 #企業 #トレーナー

全11学科

卒業したらどのように社会で活躍できるのか
学生が学びを通じて成長した未来の姿

#卒業後の進路

学生が将来像を描ける実践的な教育を通じた「未来への実践力」の育成

授業で学んだ知識や技術を社会で活用する経験学修で、
学生の「身についた」という成長の実感と自信を創出します。

日本語日本文化学科

社会との交流による実践力の育成

地方自治体との連携協定を締結し、日本語の指導補助員として、日本語教師を目指す意欲ある学生を定期的に派遣する。

国際英語学科

学びを通じた幅広い未来への選択肢の提示

英語教育、教養教育、キャリア教育の3領域において卒業後の未来を見据えた教育を展開する。さらに、3領域横断で留学とインターンシップを拡充する。

心理学科

データサイエンスと融合した新しい心理学教育の展開

プログラミング、生体データの収集、AIによる解析に必要なスキルを有機的に学ぶ機会を提供し、学生の分析力及び提案力を育成する。

文化社会学科

学生の成長実感と将来像を表現する機会の創出

卒業生、在学生が自らの学びの振り返りや、授業を通じた成長について文章にまとめた冊子を作成し、将来を展望する機会を提供する。

看護学科

ニューノーマルな教育に向けたICT活用による自律的学習力を育むシステム構築

教育用電子カルテ、eナーストレーナー等のICTツールを活用した教育を展開し、学生の技術力及び自律的学習力を育成する。

医療栄養学科

「あしたの管理栄養士」をめざす基礎力と実践力の育成

独自のキャリアガイダンス等を通じたキャリア支援、多職種連携に関する研修等で将来像を明確化させる。

メディア表現学科

メディアラボ活用ワークショップによる実践教育

メディアラボならびにコモンルームを利用してクリエイティブワークショップを開催し、学生の創造的活動の活性化を図るとともに実践的学習の機会を提供する。

多文化コミュニケーション学科

グローバル社会を生き抜く女性の育成

GCP(Global Citizenship Program)と連動したキャリア教育の実践により、学生のキャリアビジョンを明確化するとともに、課題発見力及び課題解決力を強化する。

総合子ども学科

長期インターンシップ・プログラムの推進

企業への就職を目指す学生のため、こども園(保育所)、幼稚園、児童養護施設に加えて、子どもの育ちを支える企業とのインターン・シップ協定締結を目指す。

生活環境学科

主体性・社会性を育むイベントの実施

学生主体のイベント及び産官学連携等の外部との連携イベントを企画実施することで、主体性、社会性及び学生間のチームワーク力を養う。

理学療法学科

地域住民のための優れた学生サポーター育成

地域の病院内で募集した女性患者のサポート、スポーツ競技会及び練習現場でのスポーツ選手のサポートを行うことで実践力を高め、優れた理学療法士になるよう学生サポーターを育成する。

最新の就職実績データは
大学Webサイトをご覧ください。



日本語日本文化学科

学生によるイベント創出を通じた受験生獲得

高校生に訴求力のある内容で本学科学生の体験型学習に基づくイベントを実施し、動画を大学Webサイトに掲載、オープンキャンパスでも周知する。

国際英語学科

高校生に向けたアウトリーチの拡大と強化

学びの魅力を伝えるため高大連携講座を積極的に展開する。さらに、SNSを活用した学科活動全般の情報発信を強化する。

心理学科

学科の特色を伝える動画コンテンツ作成と発信

入学後のイメージや学科の魅力、特色を伝えるため、教員及び在学生のインタビューを含んだ、大学生活を感じられる動画を作成し、発信する。

文化社会学科

在学生による出身高校訪問と学びの発信

1,2年生の内20名が出身高校を訪問し、部活動等を通じて現役高校生と接点を持ち、大学生活の情報共有を行う。また、学科の学びの発信を継続する。

看護学科

「学びたい」を支え、創造的思考力を高めるシミュレーション教育の導入と発信

高大連携事業及びオープンキャンパス等で、シミュレーター活用による充実した教育内容を発信する。

医療栄養学科

受験生に向けた魅力作りと発信による募集力強化

受験生向け独自イベントの開催、高校訪問等を通じて魅力を発信する。また、入試課及び広報課と連携し認知度向上のための産学連携事業を活性化し発信する。

志願者増加に向けた全学的な募集広報活動の推進

社会のニーズを汲み取りながら魅力的な教育やサポートを展開とともに、より効果的な広報活動を推進します。

メディア表現学科

社会・高校生のニーズを踏まえたカリキュラム導入

高校生の今日の関心を調査し、募集力強化にもつながる魅力的なカリキュラムの導入を推進する。また、新しい領域への対応及び魅力的な学習内容を発信する。

多文化コミュニケーション学科

学びと魅力、学生のキャリアビジョンの発信

高校生がキャリアをイメージできるよう、社会で活躍する卒業生のロールモデルを発信する。加えて、在学生を巻き込んだ広報活動を強化し、訴求力を高める。

総合子ども学科

学科の「魅力発信」新プロジェクト推進

子どもに関わる現場で活躍する卒業生に対し、在校生がインタビューし動画として発信する。さらに、保育科のある短期大学の連携による編入学を促進する。

生活環境学科

魅力的な学びにおける学修成果の発信

学際的な学びの成果として、活動をまとめた冊子を作成し学外へ発信する。また、産官学連携活動における成果の発信も併せて行う。

理学療法学科

臨床実習前の立体認知力向上のための教育事業

人体の構造と生理機能を立体的かつ多方向からの視点で学習できる教材アプリを利用した教育内容や、臨床理学療法の実際に関する教育内容をオープンキャンパス・SNS等で発信し学生募集広報に活かす。

各学科の最新の取組みは
学科Instagramをご覧ください。



教育力の強化

2023年度事業計画一覧 (甲南女子大学)

1. 「未来への実践力」の実質化 (※2023年度の最重点テーマ)

中期施策	(1)	「未来への実践力」を学部・学科の教育に落とし込む仕組みを構築	担当部署
		・全学レベルでの学修成果の測定およびカリキュラム等教育改善実施 ・内部質保証委員会、関連委員会との連携体制構築 ・学科の特色を活かした実践的な教育を重点施策と位置付け、着実な推進を支援	経営企画課
中期施策	(2)	「未来への実践力」の実質化につながるIR活動の実践サポート	担当部署
		・学生生活を通じてジェネリックスキルの向上を図るため、入学時点でのレベルを把握 ・本学学生のジェネリックスキル向上に必要な対策を検討 ・学修成果の可視化とIRデータの活用に向けたPDCAサイクルの習慣化を支援	教育・研究支援課
中期施策	(3)	社会人基礎力の向上による、実際の社会現場で評価される学生の輩出	担当部署
		・授業「キャリアデザイン」履修者の増加に向けた取り組みを推進 ・学生のコンピテンシー強化に繋がる授業内容の検討及び変更 ・PROGデータを利用し1年次及び3年次コンピテンシーの成長を分析	キャリアセンター
中期施策	(4)	学修成果・教育成果の多元的な把握と活用	担当部署
		・各学科の教育内容に沿ったみらいパス取り組み項目の設定 ・学修ポートフォリオの作成と活用 ・IR及びFD委員会協働による、学科DPに基づいたディプロマ・サプリメントの作成と活用	教務課

2. 次世代型教育モデルの創造

中期施策	(1)	ICTを活用した教育の実施	担当部署
		・オンライン授業の教育効果向上に向けた施策の実施 ・オンラインを活用した課題提出に関する不正防止対策 ・オンライン授業推進にかかる学生向けサポート体制の構築	教務課
中期施策	(2)	授業の特性を活かした教育の質を高めるFD活動の実践サポート	担当部署
		・授業評価アンケートの実施及び学生と教員双方向のフィードバックによる授業改善 ・専任教員参加率100%を目標としたFD研修の実施 ・データ分析に基づいた教育の質を高める授業改善サイクルの構築	教育・研究支援課
中期施策	(3)	グローバル人材の育成を目的とした次世代型留学の推進	担当部署
		・留学成果をキャリアに繋げるための国内実践活動の検討 ・学年暦の変更に伴う長期休業期間実施の中間留学プログラムの検討、開発 ・留学奨学金や留学選考の見直しによる、よりわかりやすく魅力ある留学制度の検討	国際交流課
中期施策	(4)	教職課程履修者の教員採用試験合格率アップに向けた基礎学力の向上	担当部署
		・教員採用試験対策に向けた毎週の講座実施を検討 ・ティーチャーズカフェの見直し ・SNSにおける教育コンテンツの充実	教職支援課
中期施策	(5)	厳しい財政状況を踏まえたニューノーマルな教育システムのサポート	担当部署
		・学科中期計画実現のための学部教員と各事務部門との連携推進 ・学生本位の教育を目的とした環境整備	看護リハビリテーション学部事務課

インフラの整備

価値・環境変化への対応

1. 次世代型教育モデル実践のためのインフラ整備

中期施策	(1)	オンラインと対面授業を併用できるICT基盤の構築	担当部署
		・セキュリティレベル向上を目的とした多要素認証の導入 ・Office365、moodleとのシングルサインオン連携 ・学外から大学へのリモート接続の強化	IT・管財課 (IT部門)
中期施策	(2)	教室等設備設置機器のデジタル化による多様な授業実施環境の実現	担当部署
		・講義収録システム導入後におけるハイフレックス授業の検証 ・PC教室を多様な授業形態に応じた教室へ改修	IT・管財課 (IT部門)
中期施策	(3)	次世代型教育モデルの実践につながる図書館の利用促進	担当部署
		・個人デバイスでの利用促進 ・コモンルームにおける「出張おなやみ相談」展開等の活動強化 ・図書館等公衆送信サービスの検討	図書館
中期施策	(4)	充実した図書館設備による自主学習環境の強化	担当部署
		・図書館システムによるデジタル公開の検討等、資料のデジタル化推進 ・学術情報収集、蓄積、提供の適正化 ・資料の共同利用及び外部資金の徴収等を含む図書館の将来構想を検討	図書館
中期施策	(5)	学生及び教職員の学内外におけるICT機器使用サポート	担当部署
		・登学不可状態でも継続して学修や業務継続できるシステムの導入 ・Office365を中心とした業務改善及び学習環境の整備	IT・管財課 (IT部門)

2. 危機管理／リスクマネジメント体制の再構築

中期施策	(1)	中長期的な視点にたったキャンパスグランドデザインの策定	担当部署
		・熱源改修を含む「空調基本構想（仮称）」の策定 ・充電スペースの拡充等オンライン授業に対応した施設・設備の整備 ・湿度管理の徹底による快適な学習環境の整備	IT・管財課 (管財部門)
中期施策	(2)	危機管理体制の更なる強化	担当部署
		・学生と大学双方による留学中の危機管理 ・一部業務の外部委託による業務の効率化と標準化と経費削減 ・食の変化からくる留学中の身体面及び精神面ストレスの低減	国際交流課

1. 学生募集力の強化 (※2023年度の最重点テーマ)

中期施策	(1)	未開拓層における志願者獲得施策の推進	担当部署
		・短期大学及び専門学校における編入学に係る需要調査 ・スポーツ推薦型選抜の対象競技の拡充 ・未開拓層における志願者獲得施策の検討及び実施	入試課
中期施策	(2)	リアルとデジタルの最適統合による募集広報施策の拡充	担当部署
		・受験生の認知獲得を目的とした学びの現場の魅力を伝えるコンテンツ及び施策の展開 ・従来企画の見直しと新規企画の提案及び実施 ・教育業界の枠を超えた新規パートナー企業の開拓	広報課
中期施策	(3)	複数メディアを連携させた情報発信によるブランド認知向上	担当部署
		・オウンドメディアの運営における学生目線での企画立案及び注目度に基づくコンテンツ作成 ・各部門におけるSNSツールの活用支援 ・外部人脈及び教職員の積極活用によるプレスリリースとメディア掲載情報の活用	広報課
中期施策	(4)	グローバル化に対応した学生募集活動の推進	担当部署
		・国際学部及び人間科学部における外国人留学生の募集活動検討 ・留学生の日常活動を大学Webサイトを通じた見える化及び募集強化の実行 ・留学生のニーズを踏まえた入学促進に繋がる情報発信	入試課
中期施策	(5)	高大接続改革の推進	担当部署
		・新指導要領に対応した入試制度の検討 ・高大接続講座を活用した入試制度の検討 ・内部進学者の増加施策の推進	入試課
中期施策	(6)	学部学科の学生募集活動の推進	担当部署
		・オープンキャンパスの満足度向上のため学科の魅力を伝える学生サポーターの育成 ・学部学生の学びや活動場面を見せる機会の増加 ・学科日誌やInstagramによる学科の魅力の積極的な発信	文学部・国際学部事務課
中期施策	(7)	Funを提供して甲南女子大学Fanを増やす	担当部署
		・人間科学部が提供できるFunとして学部オリジナルグッズの制作 ・制作活動をしている学生の活動内容を外部へ発信 ・Funとして制作したグッズをオープンキャンパスなどで有効に利用	人間科学部事務課
中期施策	(8)	志願者増加のための施策の提案・実行	担当部署
		・学生募集に関する広報活動の推進 ・学生募集に関する情報収集及び分析と活用の提案 ・学部教員と他部門との積極的な連携支援	看護リハビリテーション学部事務課
中期施策	(9)	志願者増加に向けた施策の推進	担当部署
		・学生募集を見据えた各種学科イベント（OC含む）の検証と刷新案の検討・実施 ・認知度向上をめざした広報戦略の検討と推進（地方高校・産学連携等） ・卒業生の活躍を活用した受験生へのプロモーションを展開	医療栄養学部事務課

2. 積極的なキャリア形成支援

中期施策	(1)	実就職率、上場企業就職率の向上にむけたキャリア支援	担当部署
		・学部学科との協働による実就職率95%、上場企業就職率20%への施策実施 ・1年生から3年生までのインターンシップ参加者増加に向けた施策実施 ・企業との連携強化及び保証人との協働強化	キャリアセンター
中期施策	(2)	学生の就職満足度向上につながる学生視点に立ったキャリア開発	担当部署
		・ガイダンス/セミナー等、IT/SNS/動画等を駆使した方法の継続及び開発 ・大学Webサイトにおけるキャリア情報サイトの改善 ・キャリアセンターブログを強化し、多様なキャリア情報の発信を継続	キャリアセンター
中期施策	(3)	次世代型ボランティア活動推進による学生のキャリア形成支援	担当部署
		・ボランティア管理システムの簡素化 ・学生の「自己評価システム」の本格的運用及びキャリア支援の強化 ・入学者獲得につながるボランティア活動による学生成長ストーリーの可視化及び発信	社会貢献課
中期施策	(4)	産官学連携事業の推進	担当部署
		・人材育成を意識した企業連携事業の更なる開拓 ・学生の「自己評価システム」の本格的運用及びキャリア支援の強化 ・入学者獲得につながる企業連携事業の活動を通じた学生成長ストーリーの可視化及び発信	社会貢献課
中期施策	(5)	女性のキャリア形成の情報充実と、学生の活動の場を提供	担当部署
		・大学生活の充実に繋がる図書館情報の発信強化 ・ライブラリーサポーターの図書館業務を通じた社会性の育成 ・図書館ファンの獲得及び学生・教職員とのつながり強化	図書館

3. 最適な学部学科構成及び新分野教育の検討

中期施策	(1)	最適な学部学科構成及び新分野教育の検討	担当部署
		・本学の入試情報及び学部学科改組等の状況に関する情報収集 ・社会、高校生、保証人などのニーズ調査 ・最適な教育分野と学部学科構成の検討	経営企画課
中期施策	(2)	保育士定員に係る選抜方法の検証	担当部署
		・保育士選抜説明会の内容を精査 ・1年前期の離脱者減を目的とした学生のフォローアップ体制の構築	教職支援課

4. 價値・環境変化への対応

中期施策	(1)	教育力の向上を目的とした学術研究活動の充実化	担当部署
		・研究不正防止を目的とした研究に関わる規程の見直し及び研究倫理教育制度の確立 ・学術研究及び教育振興奨励基金の適切な支給 ・新しい助成制度「研究推進費」の充実化・競争的外部資金の管理・監査体制の点検	教育・研究支援課
中期施策	(2)	免許更新講習会廃止後の新たな教員研修制度への対応	担当部署
		・教員免許状更新講習廃止に伴う新たな教員研修制度の動向調査 ・新たな教員の学びに向けた学習コンテンツ等の有償提供の検討 ・免許更新システムの活用方法を模索	教職支援課

キャンパスの活性化

1. 「学生の成長第一」の実践と学生満足度の向上

中期施策	(1)	学生・生徒との共創による学園内の魅力再発見とSNSツールによる発信で、同窓生・地域を含めた甲南女子コミュニティの帰属意識向上	担当部署
		・学園内における積極的な情報収集と発信のサイクルを構築 ・学生視点での情報収集及び情報発信 ・「甲南女子ファン化」を目標とした高校1.2年生向け囲い込み施策の実施	広報課
中期施策	(2)	窓口サービスのオンライン化推進	担当部署
		・SharePointを活用したオリエンテーションサイト作り込み及び学生要覧データ提供 ・学生からの問い合わせに24時間対応可能なチャットボットの導入 ・申請・相談業務の一部オンライン提供 ・学生の理解促進を目的とした各種説明会におけるオンデマンド配信の活用 ・保証人サービス向上のための教学システムにおける保証人アカウント機能の実装	教務課 学生生活課
中期施策	(3)	留学関連システムの整備	担当部署
		・留学後のキャリアに焦点を当てたグローバルキャリアセミナーの実施 ・留学を軸とした学生の成長支援システムの導入に向けた準備 ・学内リソースを活用した交換留学生サポートシステムの導入	国際交流課

2. 大学に来たくなるリアルなキャンパスの活性化

中期施策	(1)	学生を活用した大学活性化	担当部署
		・第一学生会館3階を新たな喫食スペースとして2024年度Openに向け推進 ・学生主体による卒業記念プロジェクトの検討、実施 ・その他学生を巻き込んだ学内活性化について検討、実施	学生生活課
中期施策	(2)	保有資産の有効的な活用	担当部署
		・カーポンニュートラル対応に向けた黒部山の家跡地の活用方法の検討 ・旧難波邸活用方法の検討 ・保有資産の計画的な保守点検の推進	IT・管財課 (管財部門)
中期施策	(3)	女性の身体と心に関する学びに貢献できるイベント実施	担当部署
		・イベント企画委員会を発足しイベントを企画立案 ・立案したイベントの実践と検証 ・2021~2023年度のイベント実施内容を基にSNSを利用した発信	人間科学部 事務課

3. 学部事務課を核とした「学生の成長第一」の実践

中期施策	(1)	コモンルーム機能や学生サービスの根本的な見直しと整備	担当部署
		・アンケートを通じた学生のコモンルーム利用状況の把握 ・学生の利用目的に応じたコモンルームの環境整備 ・コモンルームを利用した学生活動の積極的な情報発信及びコモンルームの利用促進	文学部・国際学部事務課
中期施策	(2)	海外からの文学部入学生の支援体制の検討、整備	担当部署
		・在学生をチューターとする留学生の日本語支援の継続 ・留学生と在学生の交流機会の創出	文学部・国際学部事務課
中期施策	(3)	コモンルームにおけるオンラインでの学生サポート体制を構築	担当部署
		・アンケートを通じた学生ニーズの確認及びコモンルーム環境の再検討 ・各学科のコモンルームをウィズコロナ時代に最適化 ・学生の対面コミュニケーションスキル向上を支援する体験型教室等の企画	人間科学部事務課
中期施策	(4)	学生満足度の高いサポート体制の確立	担当部署
		・資格取得をめざす学部生が主体的に学べる環境を整備 ・学生が将来のキャリア像を明確化するための各種イベント等の企画・実施サポート ・同窓会組織の運営（卒業生の自己研鑽をサポートできるシステムを構築）	医療栄養学部事務課
中期施策	(5)	学生本位の教育に向けた事務的支援	担当部署
		※p.11「次世代型教育モデルの創造」にて教職協働により以下施策を取組中 ・学生本位の教育を目的とした環境整備	看護リハビリテーション学部事務課

組織力・体質の強化

1. 大学ガバナンス体制の確立と組織力の強化

中期施策	(1)	大学ガバナンス体制の確立	担当部署
		・財務体質の強化に伴う教員数の削減に関する教学経営会議での審議内容の見直し ・私立学校法改正への対応及び寄附行為の改訂検討 ・寄附行為改訂に伴う甲南女子大学版ガバナンスコードの見直し	経営企画課
中期施策	(2)	職員力の強化	担当部署
		・職員一人あたりの年間研修時間目標を仮設定し研修日時を設定 ・階層別研修を実施し、ヴァイタリティ向上の検証 ・新たな研修方法の検討及び通信教育の活用	総務課
中期施策	(3)	部門横断チームの創設による広範囲の課題解決	担当部署
		・2022年度部門横断チームの効果やサービスについて具体的に検証 ・制度上の問題点など実行の障壁を検討 ・総務課主導による部門横断チームの試験的な立ち上げ	総務課
中期施策	(4)	学部構想を着実に推進するためのマネジメント及びサポート	担当部署
		・学部財務体質強化に向けた経費使途の精査及び費用対効果の検証 ・地域社会貢献活動等の对外諸活動に係るサポート ・学科FD及びSD活動の推進	医療栄養学部事務課

2. 経営体質の強化と安定的な収支構造の確立

(※2023年度の最重点テーマ)

中期施策	(1)	学生数減少に耐え得る財務体質の強化	担当部署
		・教職員の採用プロセスの見直し等を通じた人件費の見直し ・効果的な奨学金制度の検討及び他大学の状況調査 ・各部門及び各学科との協働による経費削減プランの実施	経理課
中期施策	(2)	収入増加策の検討及び実行	担当部署
		・物価高騰に対応した学費等適正額の算定 ・補助金及び助成金の獲得推進 ・収入増加に向けた施策の検討	経理課
中期施策	(3)	人件費・手当の適正化	担当部署
		・人件費及び手当にかかるワーキングチームの設置 ・全学共有のための各情報の見える化 ・共有された情報から適正化策の企画及び立案	総務課

教育力の強化

2023年度事業計画一覧 (甲南女子中学・高等学校)

1. 未来を切り拓く力となる協働・探究型教育モデルの創造

中期施策	(1)	「甲南女子メソッド」の進化	担当部署
		・従来型の教授法から生徒主体の学びへの転換 ・学びに向かう力と人間性の涵養	中高
中期施策	(2)	新学習指導要領に準拠した教育課程の編成	担当部署
		・高校新課程の実施1年目を経て、高1カリキュラム及びルーブリックの見直し ・高2学年で始まる新課程の実施とその評価 ・教科と総合学習の連携を深め、読解力及び表現力を伸ばす教育を積極的に展開 また、その内容の検討・改善のサイクルを確立	中高

2. 進路指導の強化

中期施策	(1)	強固な進路指導システムの構築	担当部署
		・総合学習を通じて学びの楽しさを体感することによる進路への動機づけの強化 ・進路指導部のみならず全ての教員が、進路指導に関わる体制を構築	中高
中期施策	(2)	入試区分等に応じたサポート体制の強化	担当部署
		・推薦入試枠の増加など多様な入試制度に対応するための教員のスキルアップ ・高3学年と進路指導部だけでなく教科担当等も推薦入試に係る指導を担当できる体制を強化	中高
中期施策	(3)	甲南女子大学への進学率増加	担当部署
		・大学入試課と連携した進路選択に資する甲南女子大学の魅力発信 ・大学教務課との連携による大学講座の継続と発展 ・甲南女子大学の授業や施設見学の機会の増加 ・甲南女子大学との高大接続の強化策を検討。	中高

価値・環境変化への対応

1. 生徒募集力の強化

中期施策	(1) 情報収集の強化と分析に基づく募集戦略の展開	担当部署
	・各中学の動向や受験生の動向などに関する情報収集の強化 ・保護者と受験生が描く本校のイメージの分析 ・本校志望者の学力層の変化及び本校に期待する教育ニーズの把握	中高
中期施策	(2) 入試広報戦略の強化	担当部署
	・オンラインと対面の効果的な併用による説明会の継続 ・新規塾訪問等による積極的な教育活動の発信 ・進路指導部、教務部、事務室が連携し、女性のキャリアパスを意識した入試広報戦略の展開 ・共学には無い女子校の強みを発信	中高

2. 充実したICT環境の構築と、インタラクティブな教育活動の展開

中期施策	(1) 学習環境の整備	担当部署
	・効果的な旧校舎の利用による、身体表現を伴う演習授業を通じた豊かな表現力の涵養 ・ICTリテラシーの更なる充実と向上を通じ、多様な自己表現の方法を探るとともに他者の主張を尊重する姿勢を育成	中高
中期施策	(2) 既存ICTインフラの更なる活用	担当部署
	・タブレットを活用したデジタル教材等の授業コンテンツの積極的活用と研究 ・AIを利用した自学自習教材の活用を研究、運用を開始 ・ICT機器を活用することによる生徒相互の意見交換・発表の促進	中高

3. 教職協働による組織体制の強化と充実

中期施策	(1) 生徒満足度向上にむけた組織一体による取り組み	担当部署
	・教員が生徒と関わる時間を増やすことを目的とした業務のマネジメント体制の強化 ・教職員の向上心を醸成する研修実施 ・採点補助システムを導入し、業務を効率化 ・部活動指導における、外部指導員導入の試行	中高
中期施策	(2) 安定的な学校運営のための業務体制構築	担当部署
	・業務効率化のための情報・データ共有の推進 ・部門業務と事務管理業務の連携強化 ・教員の勤怠管理の見直しと、労働時間短縮の推進	中高